**東無房止にも描らず各所において大量的原理を見るに至った** 

以て見られてゐたが、俄然然心のない國民語記は撤還の

今回は有館者総数六十三萬五千三百四十一名、その中投

回は春殿の候に異まれたにも描らず、かくる不成識を見たこの魏遠郡が厳聚の候巫天候の裡に投票が行はれたのに比し合

から見て整理学が高いであらうことは異想されてゐた所であり、一割五分の要観等が加である、國民の熱意観如より明回

一世の世間かき起めの盟行道反はこれと共に偶然項加の師の社談に及んでやく活況を賦するに至つた、一向総のない 小子に至った、斯くて投票に織の如何は脆々の思地から興

に呼びかけ、官僚政治が政治政治が国民の認識を関ふべ

## 显 荒井のお乳 電本局一〇〇四 電話龍山七三一

# に開票を開始 日英交渉を否定ロイテル通信社

# 

# 選擧區二百七十六名が

# に判明の

木

四一九 四宮 久吉 (R)四一九 四宮 久吉 (R)四一九七 紅藍 昭 (敦)四一九七 紅藍 昭 (敦)四十四二 赴田 和平 (敦)

一部開票

九〇〇 長谷 長次 (中新)二五〇 水井柳太郎 (昆前)川縣第一區 (定員三名)

おいて一齋に開始された、一一區、徳島二區、熊本二區、庭日總選舉の開票は一日午前八時

取

大分

西田 郁平(昆明) 志被清太郎(昆斯) 本本主一郎(政元)

また。 が作のある視古は戦まつて来なか 重に、 川や石坂では比較が足りないので 金に、 よやりな都が集まつて来なが、 滑

三。甲州の

三。甲州の関心で甲斐の成天と云手した。が見新、近隣が、土方蔵

# 開票の結

Щ

北 哈吉(足則)

城(定县128) 村上 园 京都府 

政府の所信を明示

職士神器が氏と共に確さしく るべく燃えら締急を抱いて前代

間の正しい認識を中央

惜くも敗

二日聲明を發表せ

| 一後、即日飲貯の所居を宜軒する際 | 周一数非常時局敦騰を重ねて強度保険を引める別の時間認識をの自置や時局談職を重ねて強度保険を到め各別の時間認識をの自置や時局談職を重ねて強度、即りの別との表するに関しても前に関していません。



六割三分一厘の三崎町を初め甚しい不成績

一省すべきこの結果

**他かに好成績で残り百二十九都市は何れも要能率を増大し** 

東京、福港、名古屋、神戸等の大都市は何れも前回を選に市で五別六分七里といる米管育の不成額振りである、その 異常の不成績振りである、この中最も楽蔵学が高いのは市師

微力ながら働かせて頂く

天地玄黃

- 三世紀におよりますのはまととと、「死成の撃ちかれる有様で上離然と埋く一大機線影響一如『温楽事が長を相様して極い上離然と埋く一大機線影響一如『温楽事が長を相様して極いとなり、結局朝間と、九一東京支配特電』帝國経院の生命』となり、結局朝間と、九一東京支配特電』帝國経院の生命』となり、結局朝間と、九一 と、朴春琴氏は語る

、新鑑組と云はれた浪士の一瞥が一は佃椒を対闘ロへやり、自分は左そのうちに小笠庭家の跡の建設」(『一般を対闘ロへやり、自分は左そのうちに小笠庭家の跡の建設)(『一

のた。 彌太郎 祖籍は小路の

が即であつた。

してをりまし

異常東京一七六〇三文書秋計

行發

つ س太郎はそ 星大路で、そ

合 そ 中東 國昭 社政民 の 方同 東 本 大衆 計 他 立 會 盟 會 黨 別

一頭した事もあつたが、黒鮨の一などと手を分つて浪士の家集に着出役となつて辰の口の評定所一清川は同志石坂周造、他田衛太郎

中の方でも含はないわけにゆかり 本格の行列で登城したからには老 ら、主程に浪 たるそこで、 めると 云ふ室 ので、それが 『説を取締

中貢太 勢郎

買つて決して後悔はしません。 ません。未だ買はない方は、 まで 本屋へ行つて下さい。 そだ買はない方は、 菊池寬 臨時大增刊 特價六十五錢 別編輯 更分

の辛二郎が来て何か囁いたので、

小倉服の主管 何時の間にか

節組に交渉を持ってとも続いと

語技心理をし 部の銀丹と課 第一派の新潟 正月へ配らす に在古へ追びしたので、こ

寒治氏は、「妊娠オリンピックだ」と鑑賞。然にはかりが、すらりと三十雲篇。 書膳機能、財産、財産、保養が騰晩を続けた

腸の中に、 脈の中に、 脈が

小思証がられてゐます。 の大流で此の安値! - 先づ本の厚さ 見て下さい、作者の顔振れを

前のない動

**独林能だと帯話を描いてゐます。** であます。等ると聴ると、滅石に交縁 るます。等ると聴ると、滅石に交縁 なます。等のとしると、滅石に交縁 面白さを知つて下さい 讃んで内容の素晴しい

\*

!!すで得ひ買に當本

!!い安はれる

+

切讀部全 !!載滿物讀い白面他其

でけだ説小 ・ 篇餘十三

1.2.2.2

!! 収 瀬 特 讀 い 自 面 他 其

取縮にして、戦めて浪士を劉集さに、山両郷太郎、松両萬の二人を

起置

この新微組の浪士は、文久三年

、熱雨すると

析では劉毅甚左衛門を浪人取扱い はじめ松平主税など身を引き、幕 った。そこで、脚跳になって横川

**肚嚴なる武德祭に引續き** 

例 大・「はは三様、な水瀬湖麓技 和・ サボに成計・ 一様になっていまい。 大山 (一) 「一) 「一 ( ) 「一 (

點試合(下)劍道同上一館祭(中)柔道個人高

る動物局の解散総分に併行し學

からの儒者揃ひで警察部長院議の

二丁目二果物商供繳山ガへ推議は「聞きますから一緒に来て下さい」去る卅月夜九時半ごろ京城作演啊」るので主人が怪しみ「では野線で去る卅月夜九時半ごろ京城作演啊」るので主人が怪しみ「では野線で

一は俺は殺好だ」とごまかずので同

四季 10 三烯

0

生活をしてゐるが兵物に限つて

失業帯年間出正夫(ご)で自炊

の手で稼いであることが明ら

軍試合日程

**京實軍對遠征** 

の山田繁都師だが明日役所で代金一窓で厳重事及したところ玉川河

と脆で鑑大であつた、午廚中の「を拂ふから」といつて碌らうとす「

海、咸南、全北、平北その他金郎 翌宇は京徳道を中心に義務局、

了まで臓を悶えてしまつた、川里 確認の批手、とうくく中期の部長

こととも思い出してニューと大

五台園出せら

ハで悛長を脅迫

日書、漢商校長宅を襲うた

布徴所の

人弓近は設利所制武徳曾道事に 第)も新に加はりいづれも個人の対象を扱ったに明二日は各連對抗試合が行なに明二日は各連對抗試合が行なに明二日は各連對抗試合が行なに明二日は日本の対象を扱った。

回全部警察官乗馬大館は一日午町

●務局)三點2本多武夫(京畿 ゐるのでピアクリ、莆山與で昭へ〇総合馬廠(一班)=併藤進告(「り一壺か自鰹船と飛に消え失せて

(京畿) | 一點三5 類近中が住(成北)八點 類近中が住(成北)八點 類近中

ても方へ廿五歳位の男が訪れ前規

白米詐欺 世裔 栗田荷造(錦鞍箕)二一

町一五先まで白米一斗五升を配理



があつたが、馬の好きな南部行が 進配。欧州、雅起等の鮮やかな供飲合馬南の鹿技のほかに馬温島街、 馬院馬揚で開かれた、原碑飛越・綜

警部補に化け

取込詐欺を企

質は失業の自炊青年

解的院を整すの限める所質」と認っる方針を決定、一兩日中に命令を一般局でも作剤提別第十二條の「安」配数所文は誘動所類の使用を戴す 一部することとなった

潮河 仁川の潮時

型工藝美術界多年の繁星を行れ最

だしかけ各版館や商店館を服はしたの京城を目がけ脱光客が聞きと

観光客の

懐を狙ふ 旅館荒し顔々

に接ひ底館その他を売し廻る、 避するので本町署では一日府内近一日平均協能局が十四五件に

間が人が続行し投合者であり

観光客を目留てに別

陸大 科學試驗

監論と情熱の息吹を注ぎ込

育に教局、提唱者だけで朝京水本府里が局長も右の主 野文藝師を組織し着々と作

る角度の人々から提唱され

態を作つて行からではな 潤ひのある朝鮮の生活

五日偕行社で



文に運動の指揮者位三十 山、林南島に等か重要投と が採まり、本府から富永県 務局長、金山開教育職長、原 民職、領職、建築、ニュ、 ス等の各種が部門を受け持

**満目がけて** 

今月だけで六百團體四萬人

原行で少ずに似合はの繁選を招け 一ゐる不能の少平を連行域重取調

日午後四時ごろ西四町町の遊 少年豪遊 盗んだ金で

の私に突き立て「五白調団で」と大様代かかりの悪鬼感と誠じてある真屈中急報に認い団大災が真甫になってふるへる金剛緩迅の眼の町で外後り一尺の短刀を扱いて校長が同年後が至了三河域橋の架線校長金剛緩迅方へ一日正午ごろ自設線を埋入った六尺近

中である、真岡市は連手線の大獅子艦く鍼火した、様常殿防は取翻

松重液ペレル

るた期機とて続く注面に載の大像か今年は歌遊少く可成が無量して から阿弥原第一の頃となってるた

て施行つけた西大門署論等係に除煙事節長、佐々本畑事らの四名が取押へ本著に建

は、これのことを主

同校の出資者金基德氏を

向田参謀が試験試として實行され一般がしきが見の交換を行ふはずで 黑字鐵道の新記錄

方に侵入洋風の上着から州六風を

自自したが被撃制は段八百國にの同認ひ込みが門に稼ぎ題つたこと

列車は各列車とも一日五、六階億

軍部の評定

|新せ『暦では月下開間中の警察部

七日午後五時から職職長官職で川 長師語に用語の全難務部長を指揮

照於江下高院至節出版、本匠

旅行翻述の際道局への申込みは

の三倍にのほる新記録で約六 趙四萬人にのぼり、鮮頭直通

鑑み出したのを手始のに脚後約世一て用命歌生所に催やから語鑑を残



らした金井俊夫 寛長者の竹様貞三の三金碁像氏を

各道に指令

和八平春頃から知つた金井茂大こ 北鮮方面の土地で一蹶五百半風の つれて後の国際性担別の全部かり

品、大連に進げて常明島で随る前 き同年中三回に亘りと金田優は金田和るとのすりに行 り駅和九年五月には前部を拒絕す 約五千圓 金基信氏の自宅に押しから窓を を担その既に得

か語られて散大門動を他提して西 「観して侵入、三百回を崩襲した

| 凡之四百月を全線、一日午前二時 | 門節を二日から六日まで五日間本 | 西町町の能収通り | 帯をなめ蓋し しこ来域のついでに開闢伯間人殴 丁目、鹿路町一丁目、水山町、 鮮展評議員

別は「の魔」というが、

福田畵伯個人展

一日から本社來青閣 泉形献上路の解幕の光深に浴しい、見難加五回同箇伯は大正十四年份度に特達に 既は猫に得る機能として各方面 世来問題で閉脳することになっ

ら期待されてある(呉属は脳田



600米江

漢

城

銀

店 京城府南大門通一丁目十四番地店 京城府南大門通一丁目十四番地

大丁 工程 社 性 出張所[



方代表 張 龍 黃海道鳳山郡各面有志一同

外 二

+

儿

名鎭

薦廣

語』 !

L酒 島井病 長 <sup>赤一</sup>院 赤-

餌入

和 大 F

京話本局2000大番 市

會

-ヒゼに前けか出お 企

郵第中 の傑作

の最高標識と

を知る好個の樂曲である。これ第八こそは眞にベートーヴェン 好樂家座右の資典とすべきもの

第二學章----アレグレット・スケルッア・コン・プリオー--アレグロ・ヴイヴァーチェ・コン・プリオー

STATES OF STATES OF THE STATES

るよに揮指の者人 h名の生畢聖樂

K\_JL\_47E

神經痛

顕った

齒痛

「自」ロー九九〇新リー九九二〇十二吋(示蛇)三枚・輪製術アルベムト・ア 交響管 紋圏ボストン交響管 紋圏ボストンで調管 紋圏ボストンで調整が 第四樂章 ---テムボ・デイ・メヌエツト

價 金拾圖五拾錢

し数年的までは京成的位向に京城一監視のもとに佐藤旭事的長か出及一集部 をはじめ、一方徴城商選母校女皇

前科三型の第本たる曲者で収算に

こと企画後(三)で自長五尺九寸、

何度もゆ

すつた男

些の別間から観火、急報により消

|の二八五類船商李原図方二院八||日午町十時四十二分京城六年逝|

太平通の登火事

自轉車で足を折る

い名の活躍で大事に至らず同四十一

型成氏症よれた制でも の下数をとなって有足を の形数をとなって有足を の形数をとなって有足を の形数をとなって有足を

内板は日下間で中

つれて彼の対解性限制の対対にある(動魔は金貨後)を確取してある、取調べの地域に、がつけられず取調べに大陸りであ 開輸氏、同校の出資者である五百 あばれてゐるのを<br />
連加されたもの

で飛事出でも金田俊は男務して手 四百戶全燒

に最大、指摘の池風に届られた町 「関係形断」三十日午後十一時切 太眞崎知度的第二丁目春日沙ケー

川忠一闘的はこんと解脱器直出と

天氣豫報

布園小岩兒裝綿町 即 京城村 東西丁目 《死安·平庭·平庭大和町、聚位 《水原·琼州·大田·永同·大邱、後山、胡城、 《水原·琼州·大田·永同·大邱、後山、胡城、

京城府本町四丁目

電話本局②[六〇]至

マストの林―大同江スケッチ

内の土木跳では到底この増加人 )質測調査、原制整理のプラン

**会地へ二晩雑些三百坪の半水久的** 

しきれないので新に構内 敗定であるが現在の新聞

籠の鳥の足拔さ

愛人と平壌へ逃避

青くなつて捜査願

やつミ開放

常部として充分に機能を設施する

5 一日より耐船紙の内容を

ノーヨより状態鉄の内容を一般には市街地群盛やの門行に定に 計畫案公開

廰は増員職員收容難で

俄に三百坪の新築

# ざつご卅年がし

八口は四十萬目標で港灣も大改修

署長の許可によつて取締りの完璧を振する方針である

触その他「切の健影動は原則として適別事の許可を要し小規模の建造物に蘇熱問則(故令)の一貫せる適用によって組織され住宅、商店、工資、製作品、成保部設で同令の副形は朝鮮市価値記載令(飜等)同應行規則(於今)同應行規則( が含まれてゐないが、これは二十四國を投ずる形態取修によつて市街地計量を の適用と相俟つて完成の順は単洋最高の指数都市が現出される大規模の遠大な

成異支部もひとのみち

自發的解散

た、なほ郷川文部長はそのまる成標れも本館止曲の教館費も撤去し 九日午前六時半、自起版に解散し【成典】ひとのみち成典支部は廿

既度を行し沙里記 「海州」いよく、解散の運転に選 行を集中してみたが確

・観が難ひ込んだ無難した女は前記(人は男が従父取りに清徴に行つた新穀前精党祭太服かい抱娑の捌立・研究自著でごといふ迎男子で商を誘撃行・卅日傅平原著へ清徴府・平倉帆登郡(戦部回進路)の監督の開い、「平譲」 茶を遡へた語の鳥か宴人・樂太健の届女前楽士(ご)で彼氏は「平譲」茶を遡へた語の鳥か宴人・樂太健の届女前楽士(ご)で彼氏は 週した人の道教徒の動詞について 全部解散

の原不闘しなことから整件となった。

死もの狂ひの道議戦

咸南の立候補者七十五名

| 前着力化しつくありとも降へられ | 国の高級所託との戦に苦戦した苦

の森本路以男(第)腰里の李建城一は何れも能退の意を表明したので から出馬し心勝を明してある新幕。た金昌裕、張陽和、金松熙の諸氏

【新華】道門館一の諸戦地場東部

馬によつて採れて主候補を戦され「城から主候補したところ同氏の出

**兀山は依然日和見** 

嬰兒殺しの

元正化・デオに長さ一尺はの食刀 mへて機能の上犯人物産に硝動した耐傷物の動作制一四〇层薬 魔蛇立場型に急行送ご禁に干否を上輪が物の調作制一四〇层薬 魔蛇立場型に急行送ご禁に干否を、原(資用) みる ニー・七日午前一時平 けた新市航代庁 に 電量しな水、原

物別型は機勝手の部別とプレー 英行、機關手一名頁的 醉っ拂ひ貨車 見込み、新帯から直ちに敷援

大印殿者高前何點か投石し原製地一名に異版なく怨人威楽中特者の特急アカッキが同夜九時頃の窓帽子一枚を貯蔵したが幸に

**観暴男姿を晦ます** 泥棒の疑ひで私刑

(初主任金淳姓氏名にR) | | 三十日午前一時

淋病患者は凝しなる

愈~人氣高潮! 断然たる賣行!

ファンの証明をしばる大部戦の流行状と記念を登離上に承郷して登録と記念を登離上に承郷して登録

八種を主薬の脱野の 一八種を主薬の 最高限野

【釜山】廿九日午後十一時釜山鐵一死ಟを解酌に附し犯人無管中 機関単態機しば同一関も配一町の城に連れ出し鉄姫にして銀打 が絶話するや数を解ましたので江 度者宅で死亡した即度者は疫害者手官を加へたが同日午後九時頃加 したため被害者は人事不省に降り 元師長男郎将師「こは隣家の会花

七圓奪つて逃走

凄腕の少年

東京の東に

・ 富久福力マド 富久福力マド

淋糸の取れる質 糸門屋の批が

わかる

からゆきさんの唄

伊

佐

緖

なきゃり記載

を推定等が観記。前内解 保服大 の変感で振いは定縁の数 川で呑い 名に對して北人 上級権当事場に数 の変感で振いは定縁の数 川で呑い 名に對して北人 上級権当事場に数

登里一一六季億代方の物間から鑑

し取押へて平擴著に突き出

七日大阪の亞剛亞商館で武能

| 一個技能会取締字原署氏が出場記述|| 命ツとさせたといふのです を観したのみである結局原出版と

焼桐氏の外後早出馬なき前後であ か

十日午後日週旧道職に立候前した

朴元綱氏も起つ

成典】長津江水館は去る四月九

加入あくまく炎に 高價藥と安藥は首僚 ・上部品は二百六十円 a いのになると同じー a 八百円 も するの かある もの差がある

養鷄及家畜飼料(鸚片)

めしが出来る

を報告所列、1・1.1 原が関この解析性性は対応からであるが、 原立の概要計画をするかとは、は、 原立の概要計画をするかとは、は、 の4、版出する性 記を販売するからである

査封破せられたる。

一般担関のもの一般を開かればいる。

流行藥」

歌記方に枚起の歌記により、計記一番安全なのは歌所観定。 日本

めし炊き具

然

經濟

②二等来で特等来の ②めしの炊き殖え一脚五分 ②が以外代本炭一脚 明明·福州·一手面页元(他口作采可) 山本薪炭商會本店

〇特約店盒專 (カタログ 進星)

本國側の回答遅れ

善後對策を陳情

質行委員ら知事を訪問して

人の經營。一倫學校訂局は非常にその成行きを

[首川] 鶴山王福昌県氏は福生島 期日の三日までには第二三名の立。 世五名で聴薬はな

を得て製作した『底路』は、最 室峰映礁圏が新興キネマの助力

旅路を見る 聖峰映畵園・李圭燦作品

南策断を起用し録音を行い事と ☆ 今晩のラギオ 道▲六時二五分總選舉ニュ 六時お話(東)子傳三品章

なほ念話は一つの交響樂効果

レンズのアスカニヤ機能十四歳を

日西スター比良名為子

(月

頁

肌のホーブである 来を記録されてゐる目話時代

**上スタア連出版の。東京附近の郊** 

廣樹中佐に瓜二つと云れる鈴木小 初部長児郷中佐の總指加を仰ぎ、

出し、コアンク博士使用のズーを

艦、陈基嚴各一變、記入變至行り

風器撮影には特に飲和心要がある

も同髪顕确と共に完成を見る響で質鳥「鱧上の跏趺生両」(饅頭)

ターマ 足幌々の航行中の日常を描いた と、一回作として若手した消炎佐濃艦 に回作として若手した消炎佐濃艦

日の海軍記念日をドして全國一齊

注目される軍の映畵關心

◇洋畵ニユース◇

◆ === ミリアム・ホデヤンス主演・デース・カーマース (大) 海に麻び、大宝力中旬日 こってつた。この興奮はホテキンス の真関的領技が北海家の創選と かけられたもの ・ === 中央社では今 を (大もの) であれたもの ・ == 中央社では今世第二次 (本) を (大もの) を (大もの

以見直江

野一ヶ月能に建つて公選就子松小児の一

報助釋役首性配道一行で、先代状

<sup>東京</sup>娘歌舞伎

明朝日座

毛髪の美と健 全を望まれる るのが西原的に見て最も正正将「ワカミッ」を使用す

愛用下さい! 方は今から御 「ワカミッ」の最新の配置

ハゲの原因にフケはウス毛不快なカユミ 新養毛料 講談社の



海軍省の宣傳映畵

るくらだ

戸撮影所長に取けること一時節意を貌して身柄一と云ふ情勢にあつたゝめ

( 📼 🕽

W

13

これは三回目の作品一般ちむない。日本のテムブルもやんです、

その盆座、今まで ないといふやうな口吻を視らす男

やん乗り出す」の見ちやん



下れ入手ぶ。

ソープである、今回はジャサリヴアン、監督はリナヤ

『出断の歌』と共に

掛札 功先生

創製

全國有名樂店化粧品店にあり

不舖 東京・公司

人日本雄綜會講談社商事部

にのなれる

金剛

會合

リ踊見花

(menus)されら 即な代え 新た材本

ロト

級階の女



四、淋病に一番よく効くネオチリンを

抵 密 層 京城 局 八 儿 番 屬 京城 局 八 儿 番 一 七 香



近代人として、實に

情ない話だと思ふが

今度はパピリオ頓紅 偽物が出ました。

紋をつけてゐる人と、二つあるらしい。 つて、表へ金紙を貼つてゐる人と、花 屋に出てゐます。 誰がやつたのか未だ判らないのです。 今のところ東京、大阪、横濱、 蓋のうらのパピリオといふ英字を削 名古

・ 田と小賣・通信販賣・ 掘替前帳 二0-四 山岸天佑堂 法

冷 工事請負 材料販賣 京伊藤保溫工場明縣所東伊藤保溫工場明縣所 メイジドウ寫真部城南大門五(驛前)

明時堂獨特o長期月賦開始與公書 焼付

变千五百萬間 結構立金 九百七拾餘萬間

一方言ひ花の脱版しました所、大変

の もつれがからを心壁もなどでくました軸です、形が光質ではダン

夜もグツスリ丈夫になる

耳鳴が治まり (神経期)

うむ、 願れなら 一般都合がよ

小平太身を得へたが、開初の深

説、我々幼弟はその記み忘れ難く 「それのみたらず遊戯とは何の面」

滴の力づよい榮養



は神經系統や關節、心臓、

等の部の低に自然と濁り血行を妨け、動脈の硬變を揺き、やがて

一語による方や出頃酒、煙草を嗜む方等の血液は赤年の間にそれ

にならなかつた病毒、つまり自腎症狀を件はなかつた方、或は遺 話しむがなどが目だつて殖えてまわります。是れこそ今迄御氣付 人だとそれに加へて月經が微り勝ちて自帶下が多く早意、流産に

木の芽時の今日此の頃、急に前記の症狀が起きて憫む方、御婦

安眠出來で丈夫になる

ふる血療法で血行が良くなれ





等の模型をはじめポスター しめポスター「寫眞等數多取揃へ展觀」を祝して電車、汽車、自動車、飛行機

元二九六大三古八四十种早神 日日日日日日日日日日日 | | |

かテ指甲連絡 

ののマネキ竹松の場合 Se Co 五月一日より 意本財団 幸の 製架映画の 決定版督切 京日世界ニュース 1,50 7,15 松竹大幅 出 船 の 歌 12,29 3,40 7,27 1,50 7,15 12,29 3,40 7,27 朝日世界ニュース 5,01 8,55 ターザンの逆襲 11,00 2,09 5,13 9,09 午前十一時心中研修時符 大人四十錢•小人二十錢二階月 である。 を 治 明 30.00~ん

キゲカワ 

(金行)川世回及半十

**地位日午後五時** 



朝鮮汽船出帆置告

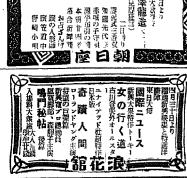
蓝陌

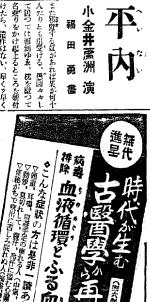
**@日活**日语日活日活日:15日:15日 日末日末日 舘 楽 喜 日末日末日



京城支店、阪商船株式會社

宁山10六





頭はボンヤリ血壓高く マ原格がもで映出に著しる語なり、全種を育然提到)
マ原格がもで映出に著しる語なり、一種の一種できます。 同様での確れる人 (中宮・神楽語)
マ原理・耳鳴・阿彦宇足の確れる人 (中宮・神楽語) 一液循環とふる血療法 めまひ

甲の様子を膨と見定めて置いて、

獄門場の一夜 (G)

香月姉弟はたいその妙技に既敬

ませら、流石は大江戸で一二を明

المستدودات ا

ことは何でもないことであり

後援,京畿道警察部

二日より……五日まで

主催•京城交通協 曾

光

加鰕出帆

(加目見得狂言) (加目見得狂言)

10.1000 10.100

まった人 と 選集 を まる 人 20-20 20 20-20 20-20 20 20-

50-00 元·30

克色

魔に十目近い先渡の利害といふやと切つて、百十四があるから、其 け。こくを見返され度い。自百十

・中四は、縣(ほ)なら、白(へ) | 少々じれつたい。

平島で発行を表現されている。

hi. プの事なら何んでも

商 行 機 械 友

間にあふ店

會株

に御問合せ下さい 詳細は最寄の富士聯盟

城·尚崎町6

德永小兒科 人院随意。

醫學博士德 永 勲 西水門町47(裁判所衰通) 電話(光)1960油

本天市八間町九(出生所) 東京市家橋區本港町三丁目 京城 町 東 全町一丁目 京城 町 東 全町一丁目 京城 町 東 全町一丁目 京城 町 東 全町一丁目 東京城 町東 全町一丁目

かぎれ・凍傷に頗る良し神經療・火傷・切傷・あ婦人病・産前・産後・寿

宮殿人等エキス

朝鮮總督府尊賣局製

催

全國富士聯盟店

朝鮮總督府蓼蔵高製

・中心天常文献会 田田の友人・孫似品を・官場の 出十五日か、文字・陶注意 東西二円・著名集店百貨店で

でも

日號 公社債投資法 質家經營法

株式投資法

55

O肥り過ぎの人に多い病氣。治療法(橙田野生) 〇神經衰弱の原因探究療法 (**暦学後日韓四部**) △原料 不足 による 妙味株 (四 並) 本事業の多角化を圖る電力會社株の研究公再 選 界の 好況 と船舶 株の研究公新選會社株・公開會社株に投資する人へ

萃砭

块龙

初夏を狙った賣出し法の店何故人當りした 外人はどんな土産物を買ふか(※異まずは東西人 りしたか

野口 銘 仙 皮物・データ

等

(の)を動)

(祖里のものうち仰)

变百

等

四百

麻麻布。

僕の金儲けプラン七種(次年研究等 心臓次第で儲かるプラン(株果等等

財界人人 んな金儲けがあるか一年後の萬情には く高 いばらんしい崎の井山 小林一三氏=河野空温志 · 根津嘉一郎氏=大島伯鹤 · 大島伯鹤 · 大島伯鹤 · 大島伯鹤 · 大島伯鹤 保三郎翁物

全國客

◎院外と院内の相違…Ⅲ2元 | 兩副總裁評判記録表達当總選舉內幕ばなし| [#66人]興銀 鮮銀

貧 乏於情以工

大(機難歸男)

◎株はまり、賣り時か……

、賣り時か……三并信態器 色川俊次郎

賞

特等 氣 酱 香機… 守春 景品種目

高貴雄二校班……等

**費生堂/一流本場人参ラ** 朝鮮人塾ノ御用ナラ 入學試驗波績---100点 京院本町二、留本図一三人 男大守多如果----100% 柳柳町全場京多時のライエ・安一月回り到

**高野醫療器械店 19** 15

抵抗力の強化

ピタミンA: D:

一體の抵抗力を増し

が、單なる肝油やビタミン部に較べて の築養素を學理的に配飾してあるミツ

油)と、酵母ビタミンBiれのある事が解ります。

B・鱗・カルシウ

從て、ピタミ

成分の単純な数域と

居るのを見ても

に優れて居る理由が合點されるのであ

る最も多く採用されて居ります。 にから 感覚・解析されて居ります。 にきつり 原語・綿擬等の御跡に大にて居るので、感染が楽の総合によつて、抵抗している。 いんしょう アルル・コップスは、ビタミン人

て居るので、感冒、綿織等の強防に大に振奨され、小媒校等でるのと、祭奨査楽の総合によつて、抵抗所能低の傾肺が輸大したミツタ脱減ドニップスは、ビタミン紅・即の熱脈が正確であたミツタ脱減ドニップスは、ビタミン紅・即の熱脈が正確である。

小內 兒 科科 后 嗣 院 吳

電原岩 語\_井 井 一瞬 0 :: -音声院

片寄らぬ

が大切です。

タミンと受養素とが平す。母乳や半乳には、、矢張り片器らぬ注意

各種のビタミ

本九人 店親眼堂學大 自丁二町本城井

す何卒此の好機を逸せず目的を達し度いと存じま

て、完全に愛釆家倍加のち紀元二千六百年に於際賞を提供し、三年後即

楽家倍加運動」を企て、共同にて「富士自轉車愛 法により愛薬家各位に大第一期計劃として左記方 営社は今回全國聯盟店と 院長ノ往路へ可成午前中三院長 京城府黄金町一丁 人院隨意

頁四十共刊夕朝 チリ

剸

年七十九百五千二

食料品等

開業房室 風 巻 京 城 三二 一人 新 電車点字 原窓田 電話本稿 2 三海 車 三 三 二 二 八 新 電車 三 三 二 二 八 新

B 英 米 佛 슬 諾・製 法 特許

酸結

三五五

脳神經科 高三二世四番

( ) 本語 は 日野車 と同く ( ) 本語 は 日野車 と同く ( ) 本語 は 日野車 と同く は 上に 気 会 祖の 内置 であります

五等

お見のものうち神) (京上三穂のうち神)

概蓄京城五九九

「其他工業用廠綿絲各縫絲」 朝末帝帝國國際開國國際 マニラロープ。絹紡細絲綿撚絲。麻綿。ミシン絲

その一顆の ビタミン含量は

大三○○●○阿薩里位

酸密に検査

く良が戦吸化消 ぬら障に腸胃

劑養榮化乳全完

ミツワ肝油ドロップス

即ち普通薬用肝油五瓦以上に相當

美味しくて服みよい

桑 腦

京振 Itil @ Tan (韓三便)呈送知効

> 運動と、 **幸福が歌らされるのであります。** 同様でありますが、

方がおろそかになる輝きのある事は危険 も同様でありますが、それがを無効強にはの健康経達が大切であることが解ります。 繁養と、片寄らぬ家庭教育に依っ ても、勉強に

状態及び原民教育党が原及な原民教育 幕を以て本旨とす 満に必須なる普通 電源の智能技能を授る教育の基礎並にその生態をでいる。 を整に留意して、道徳 を発達に発見して、道徳 は先づ第一に身體 つてこそ、 つてこそ、野來の野蛮です。妙職と

**手力増進しケ条マ時形、交は時光、などをかいかりの機能であり取出とロップスかいりよく ざらしん じゃう マ歌語・世上歌歌を観ばな歌歌は歌つて歌歌でののなすたい りょく ざらしん** 

封人御申越次第38星す新聞名を記し郵祭五聲所油ドロップス見本品所油ドロップス見本品

大人は一月 -- **T** 

二(表代)花浪話電・番○一七京東菩提 医両・京果 部品薬・店商屋見丸 舗本酸石ワツミロ z) ·

化質

合 そ 中東 國昭 社政 民 の 方 同 財 他 立 會 盟 會 別

m 五五四二三〇〇 計

# 【東京文社發】 第四甲型素認能量第1日の開影に称となって1日午後八時年には武士中が開発打して 「東京文社發」 第四甲型素認能量第1日の開影に称とって1日午後八時年には武士中が開発打して 「東古るものと見られる、かく第1日の開影にかっては一十名を獲得の餘勢をかり 總數四十名 と を対策の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間に なく新薫の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間に なく新薫の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間に なく新薫の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である、この間に なく新薫の素材たるべき昭和、國同、中立その他は寂として聲なき有様である。この間に なく新葉の素材にある。かく第1日の開影に歌によって。或はその位置を轉するやと計ら では、一大政策に表 では、一大政策にある。 では、一大政策には、一大政策には、一大政策にある。 では、一大政策には、一大政策には、一大政策にある。 では、一大政策にある。 では、一大政策にある。 では、一大政策にある。 では、一大政策にある。 では、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策には、一大政策にある。 では、一大政策には、一大政策を対し、一大政策には、一大政策を対策を対し、一大政策を対域に、一大政策には、一大政策を対域である。 では、一大政策の表表を対し、一大政策のは、一大政策を対域に、一大政策を対域に、一大政策には、一大政策の表表を対域に、一大政策を、一大政策を、一大 政局俄然緊張 を呈す **吐大黨豫想以上に急進出** ふの開票注

さる

以夕

## 當 選者 第 日開票の分

H

化比比

\_\_\_\_\_

して五分二厘の増

堀切善兵衞氏

を一勝通郷せんがために今回これ を一勝通郷せんがために今回これ られ今日に至つたものであるが近

を根本的に改正し近く買行するこ

落選確實となる

分五厘、前回に出すれば五分二厘の増加となり市部は三

五、治中植石丁門(四種)久次郎(京) 一 平川松太郎(京)

1年七九〇

宮

◆第二屆 定提式名)
◆第二屆 定提式名)
→第二屆 市 內戶衛任。即位
一次大二七 東面 中原 衛任。即位
一次大二七 東面 中原 衛任。即位
一下人曰: 中面 中原 衛子 伊藤 學子 日間 一即 会費 管理 衛子 日間 伊藤 伊藤 伊藤 伊藤 伊藤 伊藤 伊藤 大衛二岛(定員)名 人名 位 安古倫哲

一九一中野 正剛(

社

見調

◆第一編(定員五名) →第一編(定員五名) →第一編(定頁) →第一年 服都 橋市 (民町) →第一年 服都 橋市 (民町) →第一年 服都 橋市 (民町) →第一年 福市 (東町) →第一年 福市 (東町)

◆第一四 (定員五名) ◆第一四 (定員五名) → 1 一 八八 (記書) → 1 一 八一 (記書) → 1 一 八 (記書)

スタート 庶政一新の 内相は語る

「語するところ園屋大家の園内版革(統では一日午後藤生代記長徳の形 | 国内版革に然って画題する旨を表「語行意識の具盤化であるとなし同一式を以て感明書を越し大衆と共に一用した

会師局の新設に伊ふ人事の異動。 飛艇所懸長と東京電話 商工省は一日左の如一ことになり人

名補充に決す

絶對多數を擁して既成兩黨は現內閣の退却と見られるに至った、然し大體に於て順調に進ん

密顧問官

◆第一區(定員四名)

「七九四、西川 貞一 ○
「一二〇四 庄 賢太郎 ②
「一二〇四 庄 賢太郎 ②
「一二〇四 庄 賢太郎 ②
「一二〇四 庄 賢太郎 ②

一 未田規矩場(取元) 三 未田規矩場(取前) 三 本田 福市(政元) 森田 福市(政元) 大點三是 假父 春苗 成二二九八九 鹽川 正二二八九 鹽川 正二二八九 鹽川 正二二八九 國川 正

Ŧ

○第1區(定員四名)
□ 11七二大五 松水 理(二十七二五 高檔 華峰(二十七二五 高檔 華峰(二十七二五 高檔 華峰(二十七二五 高閣 華峰(二十七二四 清明 重子(二十七二四 清明 重子(二三四十七 四 清明 重子(二三四十七 四 清明 重子(二三四十七 四 清明 重子(二)

宮脇 投音(前) 正一(

| **大三元七** 古田至三太 (民町) | 1七四五五 古田至三太 (民町) | 1七回五五 古田至三太 (民町)

◆第一區 定員等 

總選舉開票結果

本社速報板

大阪 三五五

新潟縣 木暮京太夫 (五間)

海軍工務規程改正

一首が列階して難與交融的を開いた

置、刻々速報してをります京城郵便局前と本社前に設

中国市場外が産生に水全世の機両単 日本町工町協販のとする中国市場を開発したので 一般に接受費とは、日本安全の場合を設する。 (中国市場大会ので第二条会会を開発したので 一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のはず 大人 知の中 一般の (中国・一人氏科 幸姓氏後後 1 日本田 人間の (中国・一人氏科 幸姓氏後 (神) (中国・一人氏科 幸姓氏後 (神) (中国・一人氏科 幸姓氏後 (神) (中国・一人氏科 幸姓氏 (中国・一人民 (中国・ ) 中国・ ) 中国・ (中

大阪三島 (定員) 名)

大○六) 他本語阿郎
大○六) 他本語阿郎
大○六) 他本語阿郎

葉縣

Ę

根

票を投する林首相

「東京澁谷穩原小學校で」

呂崎光で辟國した川越大位は夫人【京都塩茜】三十日夕刻朝戸入港

川越大使入洛談

東京支配特置、他がに氏の常週一

、参拜

◆第一級(定員三名) 二六一六二 関節 麼(二六一六二 関節 麼(二六一六三 関節 麼)

靐

**光型层造** 

賀

政友會と協調絕對多數をも

は行連になると思ふ は行連になると思ふ は行連になると思ふ は行連になると思ふ

たい、明日コウーで色々散告した。

部次長入城す趙溁洲國民政

素 並 人だつた形態調が、 人だつた形態調が、

城府

で、人間各部市を景勢中の組織関連 部式長型部が此、照州省々長徐樹 部式長型部が此、照州省々長徐樹

変氏方に腹かけ系公した**本本社** 女中として京城地野収長佐藤朝

後三時から府員 會

現内閣に退却を求めん

大興町所在の消防川野瀬戸、

相川外事點長、健康、天在南部計 側から大野総監、三路監務局長、

> ながら「女中の思想だけは診断 今さらびつくり仰天、腕を押へ

といって限をとった根ですと 観して「お父さんあれですよ の競外から間氏の介質が対域を

▲これには隣原家の企場さんも ホラ女給になりたいなりたい

めてくれてよかつた。永年敬敬

でもされてゐたら大気だった 出來なかつたよ、だが、早くや

▲展別した分類に認識するかの

業保

**商工省異動** 

「東京語画」歌呼は歌歌中の舞蹈。であつたが大陸縁起の一致を見る」ること、たりは語言行大邦党は大郎、第二十四次都是語語の開始の名のうることを開充する。に至ったので近く正式に決定する。歌歌一中将のうらから一名能に小・第二十四次都是認識是明果情况に立たなり、第二十四次都是認識是明果情况に立たなり、第二十四次都是認識是明果情况に立たなり、第二十四次都是認識是明果情况に立たなり、第二十四次都是認識是明果情况になる。分を手とめて親外発行出現してある。

號外發行

治験は全く出来ませんわい」如く『女中一人紹ふにも時節柄

総督や総盟も観戦

常)家中一同大喜びです、交叔女/根服用し偉大の効果のあるのに呆 うなんでゐます (後略) ……

大池市 レた慢性を 川 崎 眞 一 郎 一部する決心に興密膜(後略)

費出を新たにして開発に割する。は個人名で密送す、代金別巻は切手廿錢削送の事。

酒でのむ。ゴノモト、特約店

運用の如何が外地に重大影響

E O

青年段外

Ø

質は半信半葉で直接其人に會つて語くない歴史を贈つた乗で治したと云くない歴史を贈つた乗で治したと云くない歴史を贈つた乗で治したと云いました。後で して服用し初めた、共戦はゴノモはれる節があるので早速東京の主 日一回夜わる前に酒でのむと

た、それは激節の髪配から裸菌がで暖初十頭分一種のむと却つて悪

大邱元町 平壤大和町 F 卷山辫天町 性林苗の病質

道内の側管 肛門近き側道

四巣を壊滅し 脱や攝護腺 睪丸筋の淋菌

淋菌を追出す方法

ゴノモト逆療法に就て とことでは、洗紙、内服薬と電水にやるより方法がないとされてるでは物味、洗紙、内服薬と電水にやもより方法がないとされておはは十九年前から花柳房県門治療薬に就て破完し今月沿祭始一贯

り確む人、没婦人の膀胱、コンケ軍被定性にて苦しむ人は本郷大龍一程展用して観視宗のとれぬ人、課題から腔門凌津学あしく卑が頭、斯護修師で含めしく足願引つ合う質に治院誘躍がよい、故に疑性で院害、通院の時出たり際は出ぬがどうしてもおって元潔になり、食感をよくするから身盤に採売力をつけ治療を助けると云ふ工 とか仕事の出來のと云ふ事はない、従來の此種要品の如く質點を置する事がなく **憲部の継載を解直へ組出して段配する、総は金貨館には癒せればでもるから屡込である、本郷を一日一回道で服用すると故時間にして認道及び物能方面に綿を出** 総用す甄説に就て観覚し初めた、虚か偶然にも蝎つた内腹蜒ゴノモトを渡収したもとれぬ、私は何とかして此層骸を一勢に妙能させる事が出来ぬ迷るもっ等に吸道 局駄目である父是迄の葉では深部の側官即も樹中の淋漓がどうし 魏は絶對に關射できれ能米也々な広観質路野が出来たが此歌で結る謝酸は四十度以上の熱なら死亡するのであるが外部から共織な

というました。かり、さしもの副門機構もすんすんよくなりました 犯した淋毒が、「らばかはよくなつて来るので見ばを用し、もう」を 16篇 中果夫郎妻 極症をするとよい、磁ず其類類にもなづかる 後時 とりよせてのみ続けた機合度はよいのがハッキリわ

證明され安心した

衛生試験所にて

量も増し、交配色もよくなりま 大蛭よくなりました、七八年間

治の病気とあきらめてみました ましたが歩行は自由になりまし にて十七八年もなやみ通した淋

(前文略す)小生光日東京市衛生試展所に於て如人 名古屋市 小川 益二

大胆よろしき事と安心はり候、是も永い間連続切に を通じて検尿仕候母よくなつたとの説明を得之にて 今後は却人にかゝる病者あれば紹介して御高恩に報 御出意下され父母愛ゴノモトの効果と思謝に不堪族

ゴノモトの影響は慢性用大脳一種十五回分金十圓、

町田回春 里店 東 店 東 店 東 店 東 店 東 市 東 店 東 店 東 店

第十

一回る一首のりかれ(音話でき渡り、音話は美術業人(幸立・カレロン・実命で、話はさな、ナイフ、本世界メルル)

間の後のも たいしたもの

サフマギかジャガギを三見外、豆 です、その次は神馬です、これは

腐粕三百匁、フスマー貫六百匁、

一竹匁を災岐しまず、百成の王様

2001年ユージーランドにとつては

度の移址はきことに有難いわけ

女女カナダ… れたといはれてみます 子供の世界知識

イトの大選床

スプトの製造になくではならな「複複飲は昔の酸酶の通つた器を返っている。 ではならな「種子を成行中のフランスの」

など南アメリカ…… 若いスエーデンの技術家は、

網技の中の

は半年間は氷にとざされてみるの カナダにおけるこれらの大切な膨

には船の航行も自由に出来ません とさしてゐて、四月の半ば領まで

金山

材料であるベントナイトの大き

昌度先の動物域の致ある時間の中 動物園の大食番付 ||象||日に十二貫 明太魚で喜ぶ熊さん

食べます、その間に配三百分と問 ややつばり一番脳腫の大きい象で おおさんに聞いて見たら、そり てざつと十一貫六百気を入れるの に 地道三貫上フスマー取 六百分 すと答べました、象は例と版にジ ヤガギなサフィギを四貫知、夕散 大口食口漢は何かと保の を述べてしまひます、目方にしていてけるべい

|武五百分、鵬一合、やはり |百匁に豆腐郷三百匁、人参五十 百分に豆腐郷三百分、人番五十分 を見存みにさせるのです、見ならやりません、これもジャガギを四 をしません、鶏か見の生きたもの です、虎もライオンと略同じです。れたこの量を興へるのですが関係 雅口に口は あまり陸類を一面のニシャ蛇は月に一既しか食事

**別日生乳を「冷宛頂戴します、松」買売台、吹草「性気と出々やりま馬に直げて、これは牛肉が鶏一貫「升と豆腐箱」)、フスマー升、大大** を集立のですから描たぜい深な繋「れらの転動は銀台時間を決めてモーマ芸さんのたべるスキ壊ぎの二、卅倍「す、外観だけは真べ脱胞です。こ」など、 (イオンも仮成い類単では歌と河) びます、それから駱駝は大婆をご ・スマー升、大一な込んであとの二十九日は悲騒を してゐます。憂愿もの人間にはみ

住

校學

所

特時間各七時間 累計

門間まれかり

橋爪君の敗軍は全~の不運

回 ● 開催 氏氏

攻防よく努めた梶君の努力

飯塚勘一即шин

年學

の局面の局面の局面

大步銀銀金角飛 氏視 ( ) 「駒詩」 . 八 七 六 元 四 三 三

王等桂华縣

步 步金 玉 養桂

平明太魚を二曜にやるととでも良 鶏のなっらーナー、三打在一度に土地が を光存みにさせるのです、更なら

珍しい科目 獨逸の小學校に

第十一回佳作者氏名

門找) 全電機關(排除管理) ▲ 竹本4 × 1 × 1 × 1 大雪翻投) ▲ 斯里香(於強調技) ▲ 西國語(原址 技) ▲ 國際思治(平遠若校技) ★ 1 (四 1 大 1 ) ▲

過四段 0元二金はの局皿

橋 梶

のは林檎や牛乳などを戴きます 男へまず、その中でもぜい郷たも 鯉するにはどうすればよいかとい | 云へのプレゼント『ジヤバンフォ』 | 石でポモンチ んな心性を起するのか、安全に避 り何か騒ぎか起つた時に人間はど といふことを敬いるのです。つま 下れば人の死傷を出さずにすむか 公前景での他多勢人の集まる所で 人の死傷を除く投票」ともいふべ 小心に大陸ぎなどが起つた時とう んとドイツの小學校では感し こうふえました、 それは 學技・活動が成都・ \$

ですく紹治したもので内容は

一八、日本の主要産業は何か 参加する 別艦「自治師もそれり、軍艦を破水艦二十四隻、それに驅逐艦や船

の方等、

夜間業者の衰弱と肺病を防ぐ 殿方の早老には効力百

御婦人方の血色を良くし、化粧の必要なし

藝者の方職工

也

7. 取在この枕袴を凝山像人して「イニメンでは女式の金川が凝煌さ」の治球を競けて行くうもにログガウ亞くの尾の間に避圮されまし、たものだといはれてゐまう。また「が、獨りで逃げ出しエクアドー な「かま)」ときた。 女宝がエルサレスを訪れた時通つ ルの土人に収けれてるたので、 シエバの伝記の「トルとキューベックは、まだ状が」 カナダの大きな港であるモントレ しましたが、この道はシェバの 水にとざされる訳| 三百坪町インデアンによつて境 一十一、汽船、汽車、飛行 八、日本は如何に高められても |七、日本人は何を信じてみるか れた町であります ノの遺跡を開記しました、こ 十四、近代日本の要 十二、日本の習慣 工三、日本のスポーツ 日本の看物

歐米の少年少女へ 八のための日本)

(P)(の

b

美しい。若人のための日本に

並ねてつくつてるた蛇米の少年安一二、日本はどうして像大き園『鍵光局が昨年の秋から青心を一一、日本は如何なる園か ア・ゼ・ヤング』(若人の篇の目 ものを現しい脳裏入りで、わかりした、この本は日本のいろ!~の 四、何故日本は風景がよいか 國家となったか 五、富士山と日本人 二、日本はどうして像大た近年化 日本の子供は如何に是言され

総計当十四後の軍艦が参加する るますが、この祖の職権版には、 世界三十三國の海軍が招聘され 概定式に次いで五月 マドで行はれる 脚門式には、 英國閱鑑式に 百十四隻祭加

其の他無病の人も豪茸トニクを飲めば。

元氣を旺盛にし能率を増進す

貧血、虚弱少年等に特効あり。

**蓼ゴトニクは 脲柄質陰○半○学○等の生○器表弱、神経衰弱** 

虚弱世婦、子宮病

を渡す順となっては、到底不利といって行ったが、何分にも除方の今

出る處で、直接四一頭と行項合下手が第六局に於て、

銀と関手を指したほか、四五章と 根を関手を指したほか、四五章と があれ、奥に三四歩の時、五五章と がの、同銀と取らせ、五五角と打 の、同銀と取らせ、五五角と打 の、同銀と取らせ、五五角と打 の、同銀と取らせ、五五角と打 の、同銀と取らせ、五五角と打 の、同級と取らせ、五五角と打 の、同級と取らせ、五五角と打 

本局の經過を機材してみるに、序 | 疾者いに好手で、敵の弱點を強め 策を配に於て双方慎固に進んだ跡がある味はひか含まれてゐたが、提書した。 エーガーのかを交換して、中央 同 内と取らせ、 係る 後大田の大 のは、まことに対がにして最終に対して、中央 同 内と取らせ、 係る 後大田の上 で、 四、江南路の住跡を得たの であらうと思ばれるのに此の四大 のはは、まことに対がにして最終に対して、中央 同 向と取らせ、 係る 後大田の地と で、 一五世のがと で、 一五世の一歩 のは、 まことに対がにして現然に対 サの経手を起した。即 が、 2000年 1000年 危險が介在するものである、提供のは絕對禁物で、その間に大きた

前名

夢耳トニクは。人譽鹿茸、 は、美人が「整茸トニク」 世五日より向る五十日間、 泉都別府は、山、海、溪谷、

賈捌元 熊式 医学博士 ・ 諸権威の實験報告及 京城本町四一 類 定 似

京城鍾路三丁目 價五 品、御注意 (二圓八十錢

發賣元 慈善堂製藥珠會社 私書。函光化門二四號電話光化門。32二二五番 替京城一九○七番

私書·凾京城局八九號 1五○二○番 1五○二○番 1五○二○番 大村 藥 房 目

三越、丁子屋、平田外各地有名薬局にて販賣す

國際溫泉觀 大博覧曾と

茸 ビス

地であるが、今度別府市は、同地の建設を紹介する意味に於て、三月 中、白眉さして隨攘界の絶讃を博す。 りました。 しかるに、同會内に設けてある、京城日郵吐休憩所に於て 鐵等を配合せるものにして、美味、造血、滋養強精作用を有し强壯劑 ら、同會場へ御觀覽の節は、何卒御試飲御愛用下さい。.... を無料サービスすることになつてゐまっか **國際溫泉觀光大博覧會を開催することにな** 淫羊藿の有効成分にビタミングワヤコール 高原を綜合せる世界に比類なき療養の聖

1

生化金組。合理支部の「もにサ八日午前十一時道異務認る」なので一日も早く業者の主場に除

ふるが譲電局では近く漆技手一行 までは両側、大周窓前から仁興、線の配修運成を地元成が緊認して までは西側、神社前から大周右 までは西側、神社前から下退神社

載等江の改修完成

浮び上る沓田七萬餘町步

| 館跡北支部では六、七南日間、道 | 順手が操縦して前中に向ふ途中、

通する延長七里の三等消費度定 「前州」思北郎川から飛鳴都永祉

當局へ阻止を陳情

張所に對する五千一訪問、楽者の否果を称へ、更に年一つて答題するやうな質局の英順を

し連月鞍特幌野穂上で錦蔵した

が十二分に存在することが判明し

合演習 水原消防聯

十五日舉行

快急し、寒戸炭、体煙事南氏とと「く質に今日の緊急を要する大師鑑「斑乱頭・舵部撃両十能名動名・消跡「一動線ガレて様力単正することに」る業務にとつては明日の歐毗でた「器長田中保安主任」水観器官内消傷果、神話と話とほぞ結としてし「太郎」二十六日消除階級で総理格果、神話と話とほぞ結としてし

大資本閥の獨占に

三業者蹶起

郷行することに決定した 院組役四百名の春季融合大演館を京北支店展開立地區場で管内入前

都地計画に作ぶ大道路網はこの程

秋十月から左の通り施行されるこ やらやく本府の歌可を得たので本 【手選】 翻みに翻みねいた府の市

から西鮮日像社路は北側、西鮮 ひ見土地質収密の配事業が横はつから西鮮日像社路は北側、西鮮 ひ見土地質収密の配事業が横はつから西鮮日像社路は北側、西鮮 ひ見土地質収密の配事業が横はつから西鮮日像社路は北側、西鮮 しろから開始する密である

る路線(幅員廿五米)は本町内|帯かり着手するとは磁々不便が単米関張▲本町角から大間橋に至一帯かり着手するとは磁々不便が単星までは裏側何れも入乃至十二]員上の遊路機能にあたつて都心地

國婦開城支部

十四分會團結して

改良に主脳を置き番型は一枚割り

六貫の収録を目標に左記事項を打

盛大な發會式學行

今秋大擴張に着手

堤川丹陽間

道路改修

三井の五千石一手販賣特約

# 立電球凄い

帝の威冠式記慣のためロン る侵勢さで装飾豆球が瞬間がく、一昨年初めて接山へ芽生え の際川高は三千萬個四十萬國に建しこの内には友邦英國島 地上現在居内に合語すれて聞、一下間中均は五名の少年、 の報連振りをみせてゐるが遺るほど関れる能域工業は技 理解に朝鮮の海外観線に力温い異彩を放つてゐる、昨年上を使つて一目の生産力質に十萬個と概定されるすでに たは電球工業は生産機の低廉と侵費安を高端として競 あれば小は本で充分探算がとれるので、小田本企業が ドン向けの一千五百萬個も含まれ

供給する目的の数の島へ製造工場が新設されるなど豆豆場のされてみた電域の日金とガラス材料も耐肉十九工場へ融像に してゐるが一日十萬國の生産に伴つて今までは内地から移入株に保住として電球工場は今後も緑々がえる一方の活状を気 關係際語を苦もなく楽雄えてゆく壁面豆面屋は脱貨八厘とい た新男工業とは思へね他の秘密である。単格統一の製品依任 で景氣のよい春の即話である 酸院に対郷して附骨上衆も成長する有様であり、十割熟院の 金質施されながらも伸びる力は超くばかりで後山工業中の が皺のやうな安値であるから面白いやうに質れゆくのも皆然

平壌の道路網

やうやく本府の認可を得て

羅災民救濟

切の附屬品も地元で生産

釜山に奏づ朗春譜

馬の交通、物資運輸上大いに活用

密路のなかつた地方だけに

個開鍵の重要役割を演すると共に

|被遣して測量調査に着手するこ

稻熱病豫病

合計一ケ所、

延長三粁

鐵道局に認可申請

機は総括品籍のため飲然として知

線である

永登浦の電話加載

病の誕生により思北道内智作は甚 【湯州】昨夏の大風水野に飲く稻郷 種籾を消費

十巻(駅立換線校八百皿)の富昭「ルマリンを契制購入させ種視を消し限は総ず後十ケ月、但し場種用総去る十四日俗體面経局に開出支五」てゐる處があるので農業をして#「短端呼申請兆を提出した、變五ᆈ」 に作付けると共に義明金を保めて「開臘など異念の財衆と訴じて虚成」今回象謝・天耀里間一キロ○一、内有志から食職秘を借入れて確成」なり各部を皆職して鬼が誠苗部の「が彼縁は最密・慈徳間に止ったの物能が顕彰とて 歌傲都名前では || 『熊野神を彼へ智經護皇跡に徹立と | 三十回以上の別地を顕彰してある物能が顕彰してある。 **勢市冷離面下開車召喚主政策氏は「西面して種類に稻勢園園が用着し「決定、二十三日的を以て鐵道局長** 民族政府をなしつくあるが有法の「に招熱信権防に闘する知識を吹き」意思・沙浦田二キロ九を過じ翌三 変数の客園申込が質出してをり、込んであるが更に落代の流池別に一萬六千四百十圓で複線化するとに

興南線の複線化

【仁川】本世支局主能の石井渓葬 川で大盛況

で掛かれ、ブログラムが駆びこしてゐる際とて看手された河川工事公院館は卅日午後七時から公館とて看手された河川工事公院館は卅日午後七時から公館とて看手された河川工事との場かれ、ブログラとのでは、 一七ヶ所の災死災郡工事と共に政民 人夫が出役し現在着手されてある 手聞き中であるが恰も登初期では

### 教療事業として農民間に大持てい の被定設備では将来需要を確たし 【江界】西原湖南谷薬所では従佐 西電滿浦發

### 選要(通牒)にも原信し限る語でもことになったが完成の職は對摩 べく明緑正を用便で機械を運搬す 力百キロワットの設定機を設備す 得ないので解水と同時に百五十島

後一時から武徳郎で開戦を行ふ西 劉上百八十四名が来る五月三日午 九名の假先別連を除く六十九個に 七十八階の開富があり、そのうも 報の通り百九十三名でこれ 【永行祖】電話主急問連申請は既

月出宝工業社は兄主男「氏の株式に改組(代工代町株式に改組)代工代町棚の日電工社(早里)府

関人総会であったところ業務構設 (2000年) しつため今世資本東市英国の株式官 つれ部窓の職気を完全に購引して駐に組織を雙足電道の業績に由単 曲線に続なるばかりの謝手を浴びをかけることしなったが代表取締 曲線に続なるばかりの謝手を浴び役け穴見主馬 」氏、相続は、中 世 神経に続なるばかりの謝手を浴び役け穴見主馬 」氏、相続は、中 は 一員の會集) 午前九時から各面動業書記職に面 【水闸】沃川郡置悉旅では三十日 四業技手打合館を開催したが上版 沃川蠶業打合會

明朝神

中、他島、赤だに、尺下 は銀取労を少価かけると簡単 は銀取労を少価かけると簡単 に悪縁できます。この方法は、 で、京化の客虫

. Ø

けなく認識できます。

い 四 総牛馬や家園の配・メニ、羽虫の電頭など、家庭等自様取粉をふりかけ、よくすり込んで置くと全部します。 高の臓、男女〇〇の電動など、家庭等自なら何でも、

- 南京虫居師取枌別にあり

府内十四ヶ町の國際婦人、閉婚人間開城支部を設立して銃役 し大日本國 の題りを完成すべくかねて婦人有 一志が存定中であつたがこの程準備 一成り三十日午後一時年觀德空間場 提構型例本上於改良實施指導等質夠方法本上於改良實施指導上族改良和循環等本上於認良實施指導 **収買出荷奨励へ生き及び乾弱を** ▲凹的別産銀声査 ▲在禁醐共同

> 蠅取

> > 商品が附

シネマと演劇

難行した(監長はその般食式)

型技人の謝哉で鑑大な趣能式をで酢塩六百名列艦のもとに簡長艦





発店にあり

今津化學研究所

体殺虫劑より 遙に優る!

H.57

點で、液体殺虫剤とまるで医部の・イマツはキ、メ強く、言もものする 液体を離び、喰べても逆でないから 水面や家園にも安心して使へる。

マイマッの結婚が選を買ふ必要がな るから、別に概が選を買ふ必要がな く、仮利で無話的。 心配はあるが、イマツは細野安全で心配はあるが、イマツは細野安全で

春風かをる水郷 【騒州スケツチ】 方で翻郷に野望しつしあったこと 語・音長臨道の数設置肌を開設地一

「総質すべく開始図長自首林間を「月町の選旋に関連するととなった」「展刊」本教会通する裏面線総直「各製路に左の原情書を提出これが

城津商工會陳情書

陳青 北部中部面 二中語語形

山緑緑道は、廊よ今秋全地する。同何久音原開設の機職を写す窓

は廿五日付夏日韓頭の名で駐海

既報の通りであるが経津商工館

優良兒審査

道極原平野を貫く被威江の戦修正「平圏」大同江の一大支流で黄原 华四年度以來三百九十一萬五千 母は平原主木出提所の手により大 の西江、瑞典江、銀波江等の合政修削の戦略平野は大同江支流を三月末日間りなく完成を見た 百八十三回の巨額を投じ施行中 14版作物、人番に莫大なる被貨地断に位してあるため小洪水 等によ浸水、腹々交通の社。相関の二節道路及び鐵道線を築つてるためろならず重見 1 正したので來る八日午前十時半かれ ら同地で仁川の貸民育志を招待した 寄成式を駆行する皆 | 1-1250 大 | 四番は「四番の自動化をビタリと停む」姓きは彼さへ歸したとのとである| 関同機変数を行ふ習 | ころ変を復紀した労働領事とには、むに己敬の鑑をおけば々木だ師の外の関係を活動する 電鐵廠製造を行ふことになつた、「土時、一人の中年男の壁か着労で「立運んでやつたが、これを見た釈文・宣補州際院で謝六畿以下の優良見」理由西南小學校則並に差しかよっ。担いて運襲機に乘せ管庫まで舞飯の館志北支部では六、七瀬日間、道「轉手が構築して鼻中に向ふ途中、「くところだとの香へにあざり作女 中であつた水産試験場がこの程候 【仁川】京陵道では月曜島に新泉 感心な運轉手君 產試驗塲 月尾島の水 八日落成式

「その壁に行光を聞くと世界に行

イナや動

一揃 二方名

場正事度工時期と不可分の關係が「ニソン工」国の完成時期如何は所謂

末出版所では本年中に上

上移動することに内定した、新た

しての歴性途中自撃した運転手の花譜風管艦のため壊山郷下へ出雲で出る。

清津港防波堤築造着工の準備

を受所の跡に設置

することになつてゐる。

一直は六配を設備し一切の経費に

塩はケーソン

器四部であるが新

**る筈である、なは現在のケーソン** 放政所を移転し工場建設に着手さ に完成を増してゐるので正々中

の兒童愛騰週間に朝鮮社館事業館「時街禅山原射館館合自動職を封建」經路)の道工売倫に取りかくつた「モソン工型を設置することになり「総二千米南方(旅館等り)の海尾(清州)忠北の中小河川取修工行州)五月二日から開八日まで「義族労譲……去る二十八日午後四「正事(五費六百八十萬四、四ヶ年「在のケーソン工型より大財庁のケ」資養發部との源解もなり製在より 「忠・北・万河川一弘・悠 吉長鐡道の實現を目指して 【清津】 製鐵所用築。電防災場築治 | 清津土木出場所では樹度所郷に収 | 梭俊所の移構先を物色中だつたが

期的一大轉換を翻るに至るで面との間に交通運輸経済上に 松及び樺甸を經由し吉林に至る理由 (1)安東省長自より

第一知具現の方策よりするも刻産業時期に資するのみならず鮮 たらしむるは難に兩国一地方の一部兩國の首都を連絡する是捷路地方の資源を開設すると共に日 り度此段時間仕候を以て何卒官敷河島配の奈を賜理由を具陳仕候間特別の御詮議

たる長白、振恋、梅甸、吉林間から野田の事實にこれるり現下はては敗級道にはもから現所はの急がなった勿論これが見知に付ては敗級道にはもから現所はのの情報がある。

|薩に在る清津、敦烈師| |於ては北鮮三港中内地| |そ大差これなく険へど

石井漠公演會

使

は、大瀬幹する館に部屋を附め切つて、軽成がたの、い程コロ〜 死のから、善力に振いて至くと、難は全部の程気で、善力スにか、つた様に顧らいをした。 中この部屋へ入つて来ません。中この部屋へ入つて来ません。

4

方

目的に質用せられるに至りました。 國産のエビオス錠が事らVB補給の 濃厚に含まれて居ることが發見され

麥酒酵母を!

۵

の様に

精密な實験

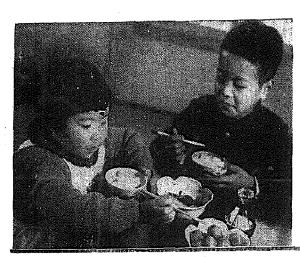
大量補給に

幸なこと

日

有名な事實!

同じ原因か



### 食常を米

らかるすと に変酒を醸造するときに出來る変酒 が不足しないやう、いつも注意しな ければなりませんが、 ですから、われ/~はヴィタミンB 酵母にはこの貴重成分が素晴らしく

食べるときの方が、それを血液化す B複合體を必要とするからです。 るため、はるかに大量のヴィタミン そのわけは、脂肪や蛋白質の食物よ方がたいへん多く見受けられます… 便通に異常を來し、それが延いて體 べるため、不知不識の間にこの成分 を含んて居る胚芽や穀皮を除いて食 精白して肝腎のヴィタミンB複合體 が不足し ところが、私達は米や変をわざ りも穀類のやうな含水炭素の食物を 精白米のため その結果、食慾、消化



### 砂が織組

速に處理されず、食べてから排泄ま給が充分でないと、食べたものが迅要するに、ヴィタミンB複合體の補 あやうになるのです。 ての時間が平素の二倍も三倍もかゝ

ィタミンB複合體を補ひますと、弛さずエビオス錠を連用し、强力なヴ ところが、かやうなとき毎食後缺か

活力を與へる

肉に同化するやう促します。

理由によるものです。

て、食慾、消化、便通の状態を上来 んだ胃腸筋が先づ活力をとりもどし

ならしめ、日常の食物が完全に血や

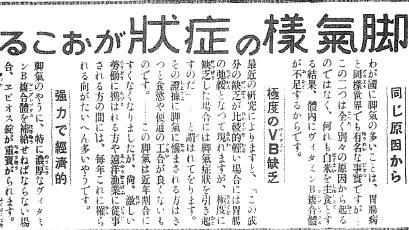
重とか不眠を惹起します。敗したりして、血液中に移行し、 \*動も鈍る結果、腸管内に不消化の **浸渣が溜つて、それが殿酵したり腐** 長 時間かしる

て、血や肉に同化されない、又腸の養成分はたゞ胃腸を素通りするだけ 息業を起し、正常に働かなくなるこ ば、食物の消化も鈍る、食物中の滋 とてす。そして、食慾も進まなけれ このヴィタミンB複合體が不足する 先づ第一ばんに胃と腸が弛んで 古ゴ

エビオス錠が重要がられます。

○カロリー以上も必要……であると

米食と同時に



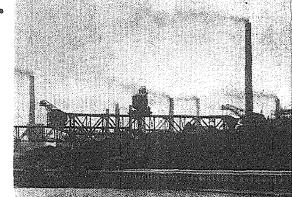
大きなくなって現れますが、何度に脚氣に置まされる方は、毎年これに報い、一般に関する。 この脚氣は近年期合には脚氣症状を引き起これる方の間には、毎年これに報い、一般に関する。 この脚氣は近年期合には脚氣症状を引き起これが、何、波に上れる方はきではなくないもましたが、何、波に上れる方はきではない。 この脚氣は近年期合には、毎年これに報らいたが、何、波に上れる方はきではない。 これを表が明される方はきではない。 これを表がしている方はない。 これを表がしている方はない。 これを表がしている方はない。 これを表がしている方はない。 これを表がられる方はさい。 これを表がられる方はさい。 これを表がられる方はさい。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はないます。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はないます。 これを表がられる方はない。 これを表がられる方はない。 これを表がられる。 これをまがられる。 これを の地裁となって現れますが、極度に の地裁となって現れますが、極度に の地数となって現れますが、極度に は胃腸



極度のVB缺乏

### に出來る關係で、雕像だからです。 B力像が强いだけではなく、副産的 Bた。 滨红 運動とか筋肉的な勞働に携はるとき 七〇〇カロリーで足りますが、過激 れくが静臥して居るときは一日 報告されて居ります。 な運動をする場合には、實に九〇〇 とします には、特に大量のエネルギーを必要

要です。……そのわけは、この成分要です。……そのわけは、この成分 などを弛緩させ能率は低下し、疲勞素が異常に蓄積して、胃、腸、肺、心臓 べねばなりませんが、それと同時に このエネルギーを補ふには、 激しい仕事で筋肉を酷使される方や がひどくなるものです。 ヴィタミンB複合體を描ることが必 オス錠が賞用されて居るのは以上の スポーツマンの保健剤として、エビ 一に米飯のやうな含水炭素を澤山食 つも食後に



體を大量に補ふこと に現今最も廣く用ひでを高める第一の條件で エビオス錠です。これ てすから、「先づヴ なるからであります。 エネルギーは充分に対 へた胃腸の働きが吐っ 便通の状態が正常と れによつて、衰られて居るのはで……その目的 棚はれるやうにとなり、必要な が抗病力が抗病力 にとなり、食慾

最近の研究によるとわ

平は日寺 秦

治りは遅れる

べてはいけないと制限されたりする にあ、自然ヴィタミンB被合體の補 にあ、自然ヴィタミンB被合體の補 経済成分は充分に血液中に同化され 遊養成分は充分に血液中に同化され となり で、関連は不規則となり で、関連は不規則となり で、関連は不規則となり で、関連は不規則となり 遅れがちとなるものです。 つて食物が一方に無ったり、何を食然るに、實際にはかやうな人々はれ つて食物が一方に個つ は

## 複合體を必要とします。 病力が低下

を うたる お産の前後にはエネルか熱性病後、お産の前後にはエネルか熱性病後、お産の前後にはエネルがある。 にマピュートの消費が殊の外談しく、その補ギーの消費が殊の外談しく、その補



一 三 〇 〇 〇 谷 祭 館 の他粉末もあり参…四國八十錢

はされた、俯腔下には、

一合ハイドバータホテル御 - 単大行称下を即訪問群 マルボローハウスにメ

たものに延迟外な大物はなかった

本社速報所のよ

内服の創造却か、それとも取解版。過とに強報板を惊診、開紫の結果に来た、政府勝つか、政党勝つか「ため、本計町と京成郵便局前の版 卅日一府に投票された全國民類報」ら 出則時に至るまで 足止め、人 か跳局が物棲い嵐を呼んである禅。を刻々に胎出しを行つてあるが、 計目は一日、一日の開場の結果に 總選舉開票の結果を報ずる この本は短報版の前は伸士根女か ため、本肌即と京城戦便局前の顕金京城府民に一刻も早く報道する

一般新雄だと「安地さんも以前だ」

等々の嗅験があがつて夜も更ける

お飾りいたしますお貼合せは一切

と配色に閉されてゐるかと思へば 国さの結果を窓する人々がまたか 「あり根若りお話だ!」「源生が

**本地では銀辺撃開業の結果** 

選擧速報

匪賊機闘銃を擬し

男女五十名を拉致

思はれる人の落選 さすが大物に狂ひはない 話題の顔觸を拾ふ

香川一郎の原作は十郎氏(説明)「本一角氏(歌元)らはいづれも优善さてきょう 大阪四暦の森田以雅氏(聡明)もの彫門佐京然に引かへて編しい風は紀大新瀬の野川正一氏に喰はれる聴べて敗れ、単やかな紀大候補 のはこれ交政治索ならではの忠 郎(戊申)五麻の三下奏雄(戦元)へなく、古田宮三太氏(丘朝) 極の中野県広郎(戦元)太田信文と記述げちの上で敗雄を纏つた。極の中野県広郎(戦元)太田信文のはこれ交政治察に大郎(戦元)四が復滅の教育行政の菩論版もの脈の人気が世勝した郎(戦元)四 敗地にまみれた、長匹三属では りで、これも時間の反映とも見ら

氏が此大新辿の低速に思まれず、 原小院氏、新海二郎の間村隆一南 門に興四二氏(中石)第四面の棚

報報学人(戊期)美味一島の宮 同様の総が遣いのか現はむる 精果とも見られる、千葉二島の 局を背負つて起つ総議の戦士にも ありながらの併復を同議打ちの 局を背負つて起つ総議の戦士にも に一時東京本郷を地盤に原聞し 以交も反し、取らわは宰し―――は は一時東京本郷を地盤に原聞し 以交々に見対・、非常時 は一時東京本郷を地盤に原聞し 以交々に見対・、非常時 は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ なったがらの指揮を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地盤に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地路に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地路に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地をに見対・ は一時東京本郷を地路に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地路に原聞し に変々に見対・ は一時東京本郷を地路に原聞し に変々にしませ、 を表するによれて、一様上の頭上に選

半島から大陸

兀熊本幼年學校出身將校の

朝鮮文藝會

將來增員せん

金億、宮原原太、杉本長病、崔澶涛、佐鹿山、金

脚銃で破略包置して掃削人長級三 た 京城忠信町一九一 李氏(だ)は 在なるを奇貨とし、財記級はが畿 五月雨の一日の劉宏大門器を訪れ

間頭化の事件が起つたとは既報の 講に上流約卅二粁の地脈にある処時頃三陟翌副岸安国和龍州張夷五 名の一個に腹膜され頭単っ背兵中 を注射、まる十六日先 『紫朝 移住地へ送る際副布施団命は を上して、

「山麓前以下〇〇名か〇〇方面へ

中風岩

対に早く御全快なさるのに整ち不随や舌もつれ手足シビレトが数はれる

原勝爾

朗

不識、話もつ

、目 居が下り、動脈関化も治り、シビもつ つき、悪郎が単仏道郎になり、祀く御全快なさるのに驚く

土地

後の配置は次の通りである 日光化門通京、直着兵隊馬道で

削借金は不渡手形

妓生と思つたら酌婦

|日映したところ「それは感心だ、||砂水散醸で開門される、日本齢||して妓生になるところはないかと 日恋、午前九時より年後六時記

十余點いづれも優雅な人物歴史間 で線の細かな昵数、淡い明明な色

影

電

が開話

悪周旋屋に購された母と娘

警官乘馬大會 夕刊後の成績

行はれた全部監督管理が大闘夕限

特別拿内

丁一金八 趣る日下経業中なる

英語神座開設 英語講座開設

金引娘でも御送り申上ます。一月分二四五十四、送料十二段、

型 市路は原東 中部は原東 市路は原東 市路は原東 市路は原東 市路は原東 市路に極いる者

**村屋**納

ずるため有姿の儘格安に

る方にはのな、可能を対して、本門では、一般を対している。 の人質しますの大事せざ 人名天理数食師)

会の物を含べ 的原理阿斯坦 ·英爾爾姆·

井醫院 恩 招聘 北鮮行き内科 一番ヶ棚機能 事務員採用

**適問女出合有個報奉** 

日本生命保險縣 京城附第大門巡三十自

新龍山三角八院隨意、 角

番) 公々信辞四日 原城吉野町一ノ九一 恩 語給

等。 中和冷却 等的神行被工程时 等的神行被工程时 等的神行被工程时 製水合脳機の活曲圏スケーキ品船級階

啎

別の語

本年度第一

查圆蜡结 食 年周五十額

偵探立私 所務事偵探林小

香四六三五本韓山鳳城京

**6**1

第一座の腕部で、腕大火郎、線内 80 (吹回) 変異新数 (長朝) 関三の窓動を観じませられるのが破地。 安豊 (欧明)東景 「陸の立川太平やかなりし非代を隠ぱせて「抹、光明を失ったほか、常山一座の石 个村小左衛門氏が青血をなめてあ たものが存掘は開時代の秘事は

際にも同性が伴い若標時代は配とし食物をうち話でたためで、第二 飛行機操縦士や選手の親など 得點王は鈴木文治氏

商島一島の祝川五郎氏(民間) との頭 ばりもあへなく敗れ、民が早大時代楽道郎の猛者として戦力・ 社館大衆域の孤地よりに話題は選 別られて、ゲクと推顕した。國民主制の第一日、期待は

大陸の質備を始立するとになつたい。

福田惠一路伯蘭人明は二日から六

※ 一味は一名の分析は が法院機事局へ適局した

田畫伯個展 けふから開会

京龍道高等語で検密取詞ペ中で

の程御願申

上
ま
す

〇期間

碧前一

日日

M K 型

〇 在

庫

富

不拘御買上

きのふ送局

共產黨

行致します 何卒多少に

左の通り擧 ンペーンを

朝鮮屈指の資産家

釜山迫間家の悲劇

**夫君の放埓に愛想を盡かし** 

擬は川韓に三十秋伊山の際、名は同日午町七時四十二分日 の宮史日本行政都察職一行卅六四回つて内地に向つた前側回地

S型型

者作製

店實取手

販 栫

霻 約

店

店

城京

ure

四 中 和 中

菱

菱

通過『のぞみ』 二時四十分京域 の二等歴台

若夫人が死の諫言

同夫人は昨年著内地の装御底から

連れて同瞬に置き放しとなり

世歷、香村三富新、他内语七新、 に近い老媼をひつさげて来鮮、

の大陸の理

らの風路を際へられてゐるといふ 慌しの思師選である

田代明新軍を初め間勤さなか 通過内価に帰るはずである が三紫を開んで帰庭をなし、標準結合で限しまれてかり、駅在橋 十八日「のぞみ」で原城が三紫と開んで帰庭をなし、標準結合で限しまれてかり、小九日夕在域 三紫生廿一名

明水台入口

れてゐる(默異は陳列成つた問題

ートルキャ

炎症代を行ふ事になった 出するのでこの機能に不良紹介

ぎかねといふので敷ひを求めた

早一年五月七

がには は 日本

公告

法に行事山下海が氏が途中が向着

高は同野等の影響の影異をアルバ

老恩師は十九日來城

ぞみ』で入城、師問国に投富、で大邱に向ひ一泊、十九日『の一記・十九日』の一部は十八日参山岩『のぞみ』

少任,大明は八十歳餘中山中位,釜山は釜山は釜山は土地は千川泉原済兵

秩父宮兩殿下

他一秩父母名代言殿下には

陛下御訪問

たが更に金剛山協督では山脈は一日から開都され 輸送局直至の企削山内外

ム勤政殿で執行 それに先立ち昨夕は合祀祭

(金山電話) 去る廿九日深度平和| 音が置いた、びつくりした多大が

外頭高びあらせられ組を卸

動脂りあらせられた、雨

半島芸師派に消防の為き犠牲とな「開保官を敷忌列、京城神社神職に

質地路位中であったができ

世界が関い、関いてある。 に満年込んで勝る手名を加へたが、他の暦年じい関係であったが、世界の政治ではある。 は自由関大郎氏は中島ではる、東京のけたいましく起ったピスト | 勢井子さんが鮮祁に築って打倒れ | 大田の第年晩十と周州町にスキー | 守ばかりたのである。 | 参井子さんが鮮祁に築って打倒れ | 大田の第年晩十と周州町にスキー | 守ばかりたのである。 | ので後に死を以て夫にの要称けたいましく起ったピスト | 参手すさんが鮮祁に築って打倒れ | 大田の第年晩十と周州町にスキー | 守ばかりたので致に死を以て夫にの罪が付けた。 | 一般は、「職をしたものである。 | ではかりたので致に死を以て夫にの罪が行いました。 | 大田の第年晩十年の | ではかりたので致に死を以て夫にの罪が行います。

かくも無機なピストル自殺を闘いては外泊する日が続くなの響れ高い勢力するんが何故に、慰を願いては外泊する日が続くな豪奢な郎に平初た日を認る職人、一期に入つた米粒鉱造技が繰近愛愛な郎に平初た日を認る職人、一期に入つた米粒鉱造技が繰近愛

顕命へ起始した 【珍名辭典】 鐵道局平底是

母りよの天氣

Ш,

會式株樓電會式株事商

支城京社會工商鮮朋 西 佐 財會 共 禄 福 會 式 採 具 殿 冏 湖 會 式 採 县 殿 冏 湖 

店會會此社

すると、彼女は『あッ!」と引

同一一時一〇分(大)海外市記

正午 (東) 時報

、メッオ・ソブ、ピアノ獨奏 ・テノール獨與、ピアノ獨奏

化粧は生地からミッアから(ミッワ石館等製器的の内

向【O時三O分 (東) 懇選舉ニュ

東京音樂學校 忠彦

安井忠彦

頭の基のやらに、膨下を上こぎ 「芙美ちやん、もよつと!」 上頭が、銀杏返しの頭を振り立て

と呼び止めたが、もう英美は風

イオリン獨奏

吳直波 金治

有毒な鉛白に代る

のなに散く若もお化粧作ちよく、また日都を防ぎな政治りが解かです

| 同七時(東)總選撃ニュース・天気目| 同七時(東)總選撃ニュース・大気目

同七時二〇分(東)銀遊場ニュー同七時二〇分 ニューフ・ラート

かけ込まうとする時、後から女

日日日

放送

は、球球上り中級!! は、球球球上り中級!! は、球球球上り中級!!

店の灯の下で、文書はたゆたい をもつと睨んだ。

と早口に含むながら、すつと戦

罕民

お供さんと一緒に取らうと思って、こと、珍しがつて検修した。

白かつたか、家の潜もみんな行つ

天美の顔を見知つてゐる女中遊

义吉は、芙美を送つて來た役目

女について極丁に入つた。 芙美がその光景を見た利那、ず

がらも、ともかく話口までと、後一頭から押しかっさったやうに、ぞ さつさの低に立つてゐた。 間もなく「銀月」と看板をかけ 瀬西な島料理量の店だった。 内を残つた。 つとする様な獣な悪じが彼女の身 いきなり、重いものが一文店へ引返した、そこには文吉が

「あら、芙美ちゃん、お外しより | まつたく牧台のつかね思ひで、 と足類みもなさいません のである。 一般か今夜、此處へ変を現した事に | 汚着き搬つて、魔場に綴へて、 のお愛はそれつきり、野を呑んだ さらなると版例の方は個々しく、

Z

(デ)(オ

市川春代

かしてつかれるのは選挙だと父親 ろが記述さんの首幅災は決して世界の会はない利男君は、簡単で一利男仏の養質が苦ったものと、そこれの合はない利男君は、簡単で一利男仏の養質が苦ったものと、今 心臓が次天なために命をとりとめ突然規範が置脇先になり、辛くも 歌は製剤さんにあがつた、がよく いが、変態な大子さんが父親に敬。早期に怨むし罪たのも、文理論でのすゝめる権機をしようともしな。操のせいではなく、知つて病罪を へられた策略からまく数を奏し跳しの命を致つた心臓の強さも偏へ リ ト I に清張の腸といふことが分り凱歌



武勇傅

今晩は面目い童話サレーです、「が唯一人としてこの解性腹をやつ角に選手・小野・「直」都能をつぎり、に起連はしました。最終は大懸心配して家東の第二選手・「三輪器雄」した。最終は大懸心配して家東の第二書・「選手・軽楽」・男「法側つのためにさらばれて作いま

と、芙美は呱喉から、かすれた と、馴々しく繋をかけた。

大人は他でのためにさりはれて行って 本様でのからお題のお題様が悪い脚 の様のからお題のお題様が悪い脚 にを語りしたいたします。 の様のからお題のお題様が悪い脚

け出さればかりに出て行った。 煙ですから……、私も先へ即りま その聲も様だすに、芙葉は、文言一出す事が出來ました。 せん、あまりお待たせするのも失 めつて、直ぐ多れさらもございま 女中頭が何か書はうとしたが、 美事魔法使の手からお姫様を致い では、または、の目からは配類を対かった。ますさま方のピクニック解留が入っれて職法使のお城に変込み、同一の第三〇分(域)家庭講座 俚謠ラヴ 内本 實

河一時(大)小型生の時間「芬四」 お話と朗望 わざくらべ 尹 享 優

は、後山) 上田芳慎和中 (東) 同八時四〇分(大)尺八合奏(京 一北臨演葬事より中鑑―

九州郵船製出張所

太郎

がふかたなき夏別継舌の懸情が 佐渡おけるのメロディには、ま 松平 戦別作曲

したこの作品は次の様な内容を

立もかべる器の目に「五

から川沿ひの道へ。暮てをみなと

| 機模マニアの規範さんと、とかく| い機膜を生寄の合水と新してみた 宇賀神味津男

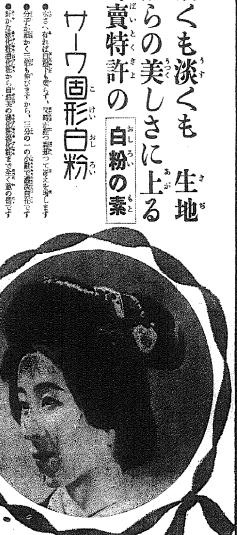
肥らす世界最良粉乳 愛見をまるまる

賣行全 需要の七割を占む

消化がよく

かたむける目とそよ風は楽の花踊 に起つた村人の歌歌にしばし耳を

容れかかる日。明こむ何の行。 ・パスやびをよる隣にかから



・大型二十錢

粉(日東京的語)・五四十四 固煉 (台•肌) サーワ白粉の種類 (自:前:歲所:茶師) 春(五十個 台机 各三十五體 **受**大きする 大きする 質問

てに雰囲はひ覚背質小か皆提は節の等れ倒晶に寄羅一萬 -店 商 屋 見 丸 (○--と京京時段) 閩南・京東 舗本鹼石ワツミ◎(灰不利送)いる下文社員へ館本部版

た殿棚が立根を出して一般から家一日とでいる。

「川出戦代理医日繁治理系入衛型 天海丸、五月四日 日本海丸、五月四日 日本海丸、五月四日 日本海丸、五月四日 日本海丸 1月1十 日 第一年 1月2 日本海北 1月1 日本海 1月1

沿岸越域 及店回漕部

是谷川克 业代理店 业代理店 社代理店

西湖津出机代理店富田商會

元山出机 代理店 朝鲜祖送支店

**馬克島行** 

要 数 数 安 安

〇北部線 四多紅行—- 瀬戸沿港 英城 丸 英城 丸 

○ 博多萬行船 · 吳帕新语 西鲜清单行 西鲜清单行

一种异省市 元山三日 一种异省市

國際運輸支店

+

○南北線 楚山—開門—即戶答准 ○南北線 楚山—開門—即戶答准 ○西北線 拉山—開門—即戶答准 仁川 日曜山 日本浦 日仁川 青龍山町 本連音 清建宝日 元山六日 

□ 西非東京行 國門。这百里一資水 中 △江 原 丸
(一川) 云石 群山) 云石 木油三日 金 块 丸 一种山美日 木油三日 金 块 丸 一种山美日 木油三日 2000年 四条 5000年 四条 5000年 四条 5000年 日本 1000年 日本 1

建工工 ( ) 在 (

北郎大阪市山丸

北 定 期 線

同原題地技能 國際運輸支店

社會式株乳煉汞

合鲜東京行《阿里·名古里·清水· 胡塞。日《荷津·日元山》日 胡塞。日《荷津·日元山》日

不清出帆 代理店 市山出帆 代理店 下 海 丸丸 五 野 海 丸丸 五 野 海 丸丸 五 野 海 丸丸 五

熱推行 歌冊行

深洲行 置茂丸

○ 1. 他等的第一人

日朝鮮郵船艇出机

合そ中東國昭社政民 の 方同 市大友政 計他立會盟會黨會黨別

八二九三〇〇五三二 新

-=00====0元

四 六 二一一一三七七 計 六 九五一一九七五九

祉

六定

人(昆町)

が 施設上46 150

(民期) 25 59 51 48 64

お断り、終標整理本部外は本紙 數率達明日早中東國 昭社改長 了 無 

(Em) 雜 遊 土 40 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 40 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 40 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 47 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 48 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 49 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 49 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 40 ◆第 1 國 (元頁四名)

(Em) 雜 遊 土 40 ◆第 1 國 (元頁四名)